

指扇中だより

～WE LOVE SASHIOGI

学校評価特集号

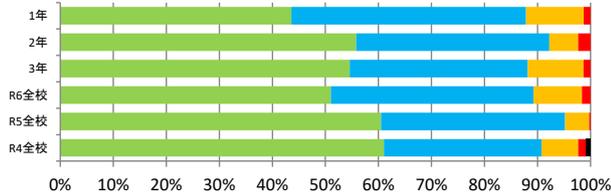
保護者からお寄せいただいたアンケート、生徒からのアンケートの結果を、まとめさせていただきました。この結果を活かし、次年度もさらによりよい教育活動が実施できるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。また、信頼性のある学校評価となるよう今後も検討、改善してまいりますので、更なるご理解とご協力をお願いいたします。

生徒アンケート

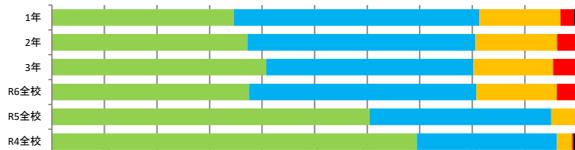
1年 156 2年 129 3年 152 全校437

1. 学校に行くのは楽しいですか。

■ A ■ B ■ C ■ D ■ 無答



2. 先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



3. 先生方はあなたのよいところを認めていると思いますか。



4. 授業の内容はよくわかりますか。



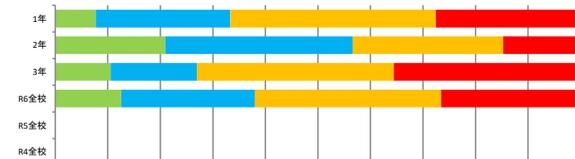
5. 学校外で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



6. 必要だと感じた学習に、進んで取り組むことができますか。R6年度の新しい質問です。



7. タブレットを活用して、家庭学習に取り組んでいますか。R6年度の新しい質問です。



8. 「おはよう」「ありがとう」「はい」「ごめんなさい」が自然に言えますか。

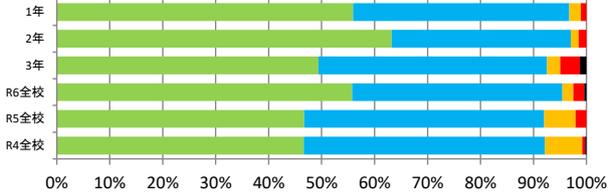


保護者アンケート

1年 93 2年 68 3年 81 全校242

1. お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。

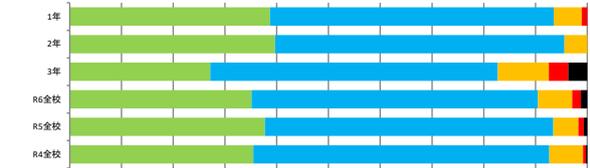
■ A ■ B ■ C ■ D ■ 無答



2. 先生や学校にいる大人にいつでも相談できていますか。



3. 学校は、お子さんを理解し、そのよさを大切に伸ばそうとしていますか。



4. お子さんは、学校の授業の内容がわかると言っていますか。



5. お子さんに、学校外で自分で計画を立てて勉強するように声をかけていますか。



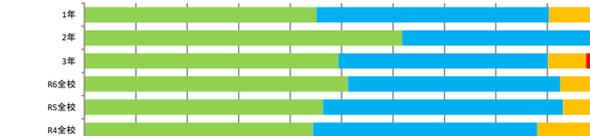
6. お子さんは、生活面で安定し、落ち着いた学校生活を送っていますか。



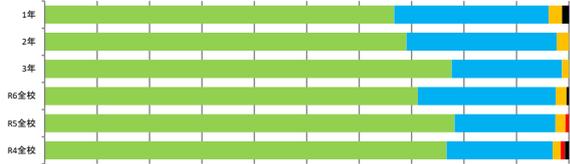
9. 日頃、お子さんと、お子さんの将来について話し合っていますか。



6. お子さんは「おはよう」「ありがとう」「はい」「ごめんなさい」が自然に言えますか。



9. 学校行事や生徒会活動、部活動に熱心に取り組んでいますか。



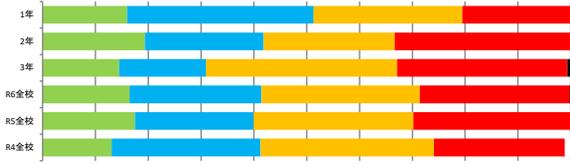
10. 給食の献立は工夫されていると思いますか。R6年度の新しい質問です。



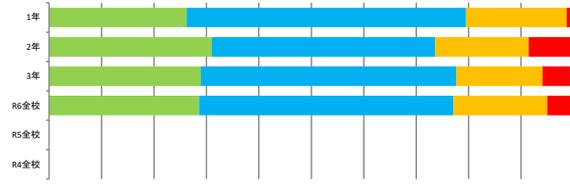
11. 様々な体験活動は、自分の生き方の参考になっていますか。



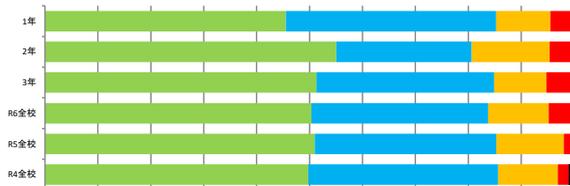
12. 地域の祭りや行事、ボランティアなどに参加していますか。



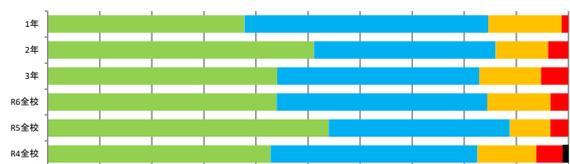
13. 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。R6年度の新しい質問です。



14. 学校のできごとを家族に話していますか。



15. 指扇中として、自身を持って取り組んでいることがありますか。



※生徒の内容と比較できるように並べてありますので、保護者の番号は順番にならんでいません。

8. お子さんは、学校行事や生徒会活動、部活動に熱心に取り組んでいますか。



12. 学校は、花のあふれるきれいな環境になっていますか。



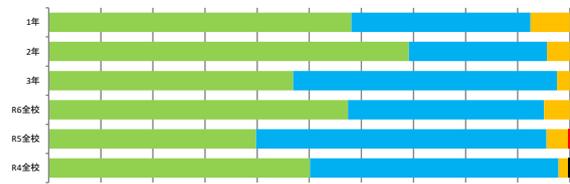
11. 学校は、お子さんのことについて連絡・相談した場合、誠意をもって対応していますか。



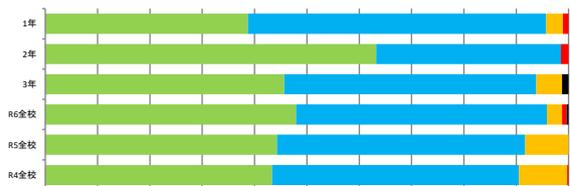
10. ご家族は、地域の祭りや行事などに参加しますか。



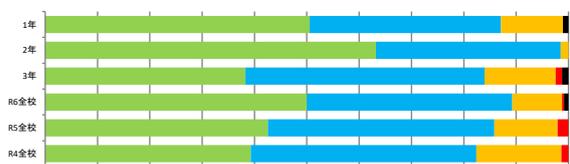
14. 学校は、「学校だより」や「スクリレ」等で、情報をわかりやすく提供していますか。



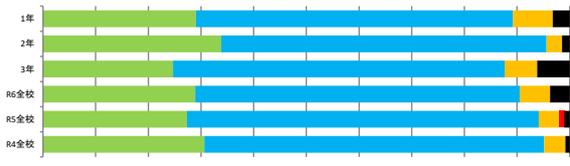
13. お子さんと、学校での出来事や家庭のことなどを話し合っていますか。



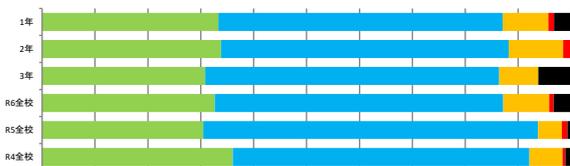
18. お子さんは、自信を持って取り組んでいることがありますか。



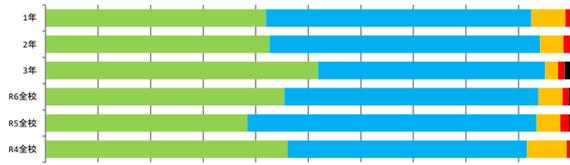
15. 学校は、地域や保護者の意見を受けとめて教育活動に取り組んでいますか。



16. 学校は、地域の小学校や他校との交流を積極的に行っていますか。



17. ご家族は、学校行事やPTA活動などに参加したり、参観したりしていますか。



1、学校評価の分析結果

(1) 生徒アンケート「学校は楽しいですか」の「あてはまる」、「だいたいあてはまる」(以下、「あてはまる」、「だいたいあてはまる」を肯定的とする)と回答した割合は約90%であった。昨年度の結果と比較したときに、少し減少している。一方で保護者アンケート「お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか」の肯定的な回答は、令和4年度から増加傾向にある。また、令和6年度全国学力・学習状況調査「学校に行くのは楽しいと思いますか」の肯定的な回答は、87%(全国平均よりも高い割合)であった。これらを踏まえると、生徒は学校に満足し、安心して登校していることがうかがえる。

(2) 生徒アンケート「学校外で自分で計画を立てて勉強していますか」の肯定的な回答は70%を上回った。令和4年度から少し増加している。保護者アンケート「お子さんに、学校外で自分で計画を立てて勉強するように声をかけていますか」の肯定的な回答は、令和6年度から大きく増加している。これらを踏まえると、生徒は主体的に家庭学習等に取り組んでいることがうかがえる。

(3) 生徒アンケート「授業の内容はよく分かりますか」の肯定的な回答は90%を上回った。しかし、保護者アンケート「お子さんは、学校の授業の内容がわかると言っていますか」の肯定的な回答は80%を下回った。これらを踏まえると生徒と保護者との間で差があり、すべての生徒に学習意欲を喚起するような授業等の実践と授業等の様子の積極的な公開が必要である。

(4) 生徒アンケート「先生方はあなたのよいところを認めていると思いますか」の肯定的な回答は90%を上回った。一方で、「先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか(新規質問)」では肯定的な回答は約80%であり、約20%の生徒は否定的な回答であった。保護者アンケートも同様の傾向にあった。また、令和6年度全国学力・学習状況調査「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の肯定的な回答は、82%であった。これらを踏まえると、相談できる生徒も多く、先生との関係もある程度良好であるが、相談できていない生徒にしっかり目を向けていく必要がある。

(5) 生徒アンケート「学校のできごとを家族に話していますか」の肯定的な回答は80%を上回った。保護者アンケート「お子さんと、学校での出来事や家庭のことなどを話し合っていますか」の肯定的な回答は95%であった。「学校は、『学校だより』や『スクリレ』等で、情報をわかりやすく提供していますか」は約95%であった。これらを踏まえると、親子との良好関係を築くための手段として、学校の情報発信を一層充実させる必要がある。

(6) 生徒アンケート「地域の祭りや行事、ボランティアなどに参加していますか」の肯定的な回答は約40%であった。保護者アンケート「ご家族は、地域の祭りや行事などに参加しますか」の肯定的な回答は約60%であり、令和4年度から大きく増加傾向にある。また、令和6年度全国学力・学習状況調査「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の肯定的な回答は、84%(全国平均よりも高い割合)であった。これらを踏まえると、地域での行事等は増加していること、何かしてみたいと考えている生徒が多いことから、地域の行事に関して一層の情報発信が必要である。

2、次年度に向けて

(3)について

すべての生徒に学習意欲を喚起するような授業等の実践と授業等の様子の積極的な公開が必要である。

⇒個別最適な学びを充実させていくことが肝要であると考えている。ICTを一層活用し、授業改善を繰り返す中で、より多くの生徒に学びの動機付けを図っていききたい。また、コミュニティ・スクールを活用し、地域人材を積極的に活用し、ゲストティーチャーを招聘した授業を進めていききたい。さらに、授業等の様子をスクリレ等で配信していききたい。

(4)について

相談できる生徒も多く、先生との関係もある程度良好であるが、相談できていない生徒にしっかり目を向けていく必要がある。

⇒コミュニティ・スクールを活用し、地域人材を積極的に活用し、先生の業務の見直しを図っていききたい。これにより、生徒が安心して先生に相談できる時間を確保していききたい。

(5) 親子との良好関係を築くための手段として、学校の情報発信を一層充実させる必要がある。

⇒スクリレやホームページの更新頻度を高め、保護者会等で周知していききたい。

(6) 地域での行事等は増加していること、何かしてみたいと考えている生徒が多いことから、地域の行事に関して一層の情報発信が必要である。

⇒地域の行事等は、地域の方の話も含めて、スクリレやホームページ等を活用して情報発信していききたい。

以上のこと以外にも、デジタルとアナログの両方の良さをいかし、教育活動の質を高めてきたい。具体的には、教育データ(おはようメーター)と日々の生活ノート(日記等)による生徒理解や適時適切な生徒への声掛けを行っていく。また、ICTを文房具として活用しながら、生徒が自己決定・自己選択できることや、直接的な対面の話し合い等による他者理解を深める授業を目指し、不断の授業改善を図っていく。さらに、地域・家庭との連携を強化し、家庭学習への意識の一層の向上等につなげていく。

今年度も本校の取組に対して、ご理解とご協力を頂きありがとうございました。来年度も、「自信と誇りに満ちた指中生」を育成していくため、引き続きよろしくお願いいたします。